

第 77 回東京ビルメンテナンス政治連盟理事会議事抄録

開催の日時 平成 26 年 9 月 2 日（火）午後 4 時 25 分～午後 4 時 50 分

開催場所 ビルメンテナンス会館 4 階会議室

議事：

審議事項

第 1 号議案 評議員の欠員に対する対応について

当政連評議員 1 名の評議員が会社都合により辞任された。これにより評議員定数 26 名に対し現評議員数は 25 名となるが、理事会としては、運営上の支障はないと判断し補充の措置を執らないこととするとの提案を受け、議場は全会一致で承認した。

第 2 号議案 平成 27 年度国の予算・制度等に関する要望について

平成 27 年度の国の予算・制度等に関する要望として、当政連として次の事項につき要望する旨の提案がなされた。

- 1) 改正品確法に伴い、公共建築物の適切な維持管理の確保について、国の運用に関する指針が示されることになったが、業界の意見を十分に反映し実効性の高い指針を策定いただきたい等。
 - 2) 市場化テスト（官民または民間競争入札）については、例え定型化している業務であったとしても総合評価方式の入札を進めていただきたい等。
 - 3) 競り下げ方式入札の導入は、これは、ダンピング受注を誘発するため、施設管理業務を適用除外としていただきたい。
 - 4) プール監視業務の警備業法では、各自治体等の必要な予算確保の徹底を、また 5 号警備を新たに設置する等プール監視員に適合した警備員教育を定めていただきたい。
 - 5) その他、短時間労働者の社会保険適用拡大への反対、最低賃金引上げの年度途中の改定実施と予定価格の設定に対する指導の徹底、外国人雇用制度の拡充では他業界のみならずビルメンテナンス業についても技能実習制度の対象職種への組入れを、障がい者雇用の環境整備に対する支援策の拡充を、等についての要望をする旨の提案がなされた。
- 以上を受け、議場は提案に対しこれを全会一致で承認した。

報告事項

（1）平成 26 年上期の収支について

（2）平成 26 年上期の収支に係る会計監査について

今年は、ほぼ予算、計画通りの上期収支である。下期も同様の傾向を見込むとの報告がなされ、併せて収支状況は正確であるとの会計監査報告が行われた。

（3）7・8 月の動きと今後の予定

9 月 4 日には、東京都議会三会派への要望に各理事等で赴くほか、9 月 25 日には、自民党東京都支部連合会に対し国の予算・税制改正等要望を行う。公明党東京本部への要望については現在調整中である。

（了）